

第107回日本選手権10000m エントリーリスト番外編（男子）

No.	氏名	所属	自分の走りのアピールポイント！	10000mの魅力！
1	田澤 廉	トヨタ自動車	粘りの走り	スタミナとスピードの両方を持ち合わせていないとトップで走れない競技なので、結果が出た時は1番達成感がある競技だと思います。
2	清水 歓太	SUBARU	カッコいいサングラス	レース中盤から後半にかけての駆け引き
3	伊藤 達彦	Honda	ガッツ！	最後まで目が離せないレースにさせます！！
4	太田 智樹	トヨタ自動車	レース中の位置取りが上手い	25周の間に沢山の駆け引きがあるところ。 選手をたくさん見れることも魅力だと思います。
5	相澤 晃	旭化成	勝負強さ	25周も目の前を通ること
6	田村 友佑	黒崎播磨	冷静なレース運びと最後まで出し切る走り	トラック25周と応援する回数が多い所や、レース後半になるにつれて目まぐるしくレース展開が変わる所。
7	塩尻 和也	富士通	中盤以降、攻める走りを見せたい	トラック競技では最も距離の長い種目で、誰が勝つのか最後までハラハラできるところが10000mの魅力です！
8	市田 孝	旭化成	最後まで諦めない走り	レース序盤の位置取りや終盤での駆け引き、ラストのスプリント勝負に魅力があると思うので最後まで応援していただけると嬉しいです
9	難波 天	トーエネック	カミなく走れる	24周走ってきた後の最後の1周の競り合い
10	岡本 雄大	サンベルクス	ラストスパート	5000mよりも距離が長い分、駆け引きがあって面白い
11	今江 勇人	GMOインターネットGrp	安定感のある走り	1番長いトラック種目ということもあり駆け引きが多く見られるところ
12	菊地 駿弥	中国電力	後半の粘り。切り替え。我慢勝負。	後半のサブイノリレースが魅力的
13	大池 達也	トヨタ紡織	アピールポイント持ち味はレース変化に対応できる走りです。10000mは駆け引きなどにより、ペース変化があります。周りの選手の状況をみながら、レースの動きを考え、状況に応じて対応することができます。	10000mは最後の1周、最後の直線まで勝敗がわからないことが魅力です。ゴール直前までデッドヒートが繰り広げられるレースをお楽しみください。
14	横田 玖磨	トヨタ自動車九州	中盤キツくなった時に監督公認の粘りができます	レース時間が長いので、駆け引きが人によって違うのが魅力
15	大石 港与	トヨタ自動車	冷静な走り	長距離選手としては負けたくない種目なので、各選手の闘志溢れる走りが見られます。距離も駅伝に直結する種目なので、その点も魅力の一つだと思います。
16	松枝 博輝	富士通	ラストスパート	最後まで分からないレース展開
17	小林 歩	NTT西日本	きつくなってから粘ってラストまで諦めずに走るところです。	10000mはレースの中で仕掛け所が何回もあり、ラスト勝負に持ち込みたい選手、それまでにふるい落としたい選手など様々な作戦を持った選手がいるので、見ていて面白いところが魅力です。
18	森山 真伍	YKK	積極性	適度な競技時間でじっくり勝負を楽しめる
19	中村 大聖	ヤクルト	安定感のある走り	序盤から終盤まで続く駆け引きの連続
20	服部 大暉	トヨタ紡織	挑戦する姿勢。力的に劣っているからといって最初から自分のペースで行くなどはしません。一緒にレースで走っている以上、攻めの姿勢で戦います。きつくなってからの粘り強さも見て欲しいです。	下剋上がよく見られるところ。1500mや5000mと比べて距離が長く、駆け引きが多いので意外な選手が勝ったり、逆に有力選手が負けたりする。25周もあるので各選手の走りをしっかり見られるのも魅力。
21	太田 直希	ヤクルト	ラストの粘り強さとスピード	トラックでは最長種目だが、最後の最後まで目が離せない展開が多い
22	大川 歩夢	プレス工業	ダイナミックな走り	長時間ハイスピードを保持する凄さ
23	服部 弾馬	NTT西日本	夏合宿で今まで以上に練習してきたので、課題であった後半の走りに自信を持てるようになりました。	10000mの距離になると、しっかりと練習を積んだ選手しか記録が出ないと思います。日頃の練習での努力が結果に表れやすい競技かなと思います。
24	池田 耀平	K a o	メンタル	高いレベルのスピードとスタミナが必要なところ
25	北崎 拓矢	NTT西日本	後半の粘りの走りです。	集団の順位の入替わりが激しく、後半にかけて段々と人数が絞られていきます。後半は勝負をかけた選手が出てきて、レースごとに様々な展開が起こるのが魅力だと思います。
26	風岡 永吉	J F E スチール	粘り強さ。	後半からの駆け引き。競り合い。
27	梶原 有高	コモディイイダ	後半の粘り。	10000の魅力はラストの駆け引きだと思います。
28	清水 颯大	大塚製薬	スピード持久力が持ち味	レースの駆け引き、急激なペースアップやダウンがあり予測不能な魅力がある
29	山崎 諒介	戸上電機製作所	どんなに苦しい場面でも、粘り強く最後まで諦めない走りをすると	トラック25周を走るメンタルと距離が長い分、最後まで何が起こるか分からないところがある

第107回日本選手権10000m エントリーリスト番外編（女子）

No.	氏名	所属	自分の走りのアピールポイント！	10000mの魅力！
1	廣中 璃梨佳	J P日本郵政G	—	—
2	五島 莉乃	資生堂	積極性	最後の最後まで、展開が分からないところです。
3	加世田 梨花	ダイハツ	きつくなってからの粘り	スピードと持久力が必要となるので、誤魔化しの効かない種目だと思います。私は一番苦手意識のある種目なのですが、だからこそ記録を出せた時はそれだけ成長を感じられる魅力があります。
4	木村 友香	積水化学	中距離的なラストの動きが得意	6000m以降からが勝負どころなので、後半にならないとレースの勝敗が読めないところ
5	柳谷 日菜	ワコール	粘り強さ	長時間にわたる駆け引きが魅力だと思います。
6	川口 桃佳	ユニクロ	きつくなったところで耐えて粘り強い走りができるところ。	競技時間が長い為、たくさん応援ができます！
7	逸木 和香菜	九電工	粘りのある走り。	5000mに比べるとスピードはそこまでないので、スピードがなくても粘る走りができれば記録が出る種目だと思います。
8	高島 由香	資生堂	粘りの走り	サバイバル感を楽しんでほしいです。
9	小海 遥	第一生命グループ	きつくなってから粘れるところ。	トラック種目の中では走る距離が長い分仕掛けるタイミングが沢山あるので、走りながら頭の中でレースプランを考えられるところ。
10	中野 円花	岩谷産業	落ち着いたレース運びとスタミナ（持久力）が以前よりもついた	日本選手権は着順を重視するので、中盤のペース変動や後半のラストスパートが魅力だと思う
11	矢田 みくに	エディオン	積極的なレースが出来るところと、速いペースで押していけることです。	THE・体力勝負という種目なので、誰が後半まで先頭にいるか、またラスト2kmくらいからの苦しくなってからのレース展開は、ワクワクしながら楽しんでいただけたらと思います。
12	林田 美咲	九電工	積極的な攻めの走り	レースの駆け引き
13	吉川 侑美	ユニクロ	1500mのスピードとマラソンまで走れる持久力の両方を持っていることが強みです。気持ちの強さを走りて表現します！	どこで誰が仕掛けるかを予想しながら楽しんでもらいたいです！
14	川村 楓	岩谷産業	前半から迷いなく突っ込んでいけるところ	距離が長い分、声援が励みになります。また、粘って走ることでよりチャンスが生まれてくる種目だと感じます
15	村松 灯	立命館大	粘り強く、冷静な走りです！	25周の中で様々な駆け引きがあり、最後まで勝負がわからないところです！
16	永長 里緒	大阪学院大	安定したペースで押していくことができる	10000mは、長い分後半に何があるかわからないので見る側はハラハラする！
17	小川 陽香	立教大学	最後まで粘り強い走りを行います！	最後まで誰が我慢できるかの我慢勝負だと思います！
18	大森 菜月	ダイハツ	10000mはまだ苦手意識があるので、日本選手権という舞台でそれを克服する姿をぜひ見て欲しいです。	私もまだ魅力が分かりません。今大会で見つけられるといいなと思います。
19	樺沢 和佳奈	三井住友海上	スピードを生かしたラストスパート	レース中の駆け引き
20	渡邊 菜々美	パナソニック	ガッツのある走りです	選手を長い時間応援できること
21	森 智香子	積水化学	かまらずリズムよくピッチを刻んでいける。切り替えたときのスピード。	距離が長いので、前半で前方にいた選手がそのまま上位でゴールするとは限らず、前半に後方にいた選手が後半気づいたら上位にいることなどもあり、最後まで順位が読めない種目。ロードの10kmと違って400mトラックで行われるので、先頭が何人1周抜きかという見方もできる。
22	下田平 渚	センコー	ラストのスピード	トラックの10000mは初挑戦
23	山崎 りさ	日本体育大	粘り強さ	長いからこそ展開が変わって面白い
24	山ノ内 みなみ	しまむら	走り方はあまりきれいでなくて体も大きいのですが、そのわりには体力があるところが良いところだと思っています。昔好きだったトレイルランや山登りで鍛えました。	トラックでは最も長い種目なので、マラソンに近い体力が必要だと思います。スピードだけでは勝負がつかないところが魅力です。
25	菅田 雅香	J P日本郵政G	—	—
26	楠 莉奈	積水化学	安定した走り	400mのトラックを25周、25回も観客の皆さんの前を通過できるのが魅力です。
27	兼友 良夏	京セラ	ダイナミックな走り	10000mは心理戦でもあります。選手の位置取りなどにも注目です。